

豊かな自然、歴史ある寺社や街並み、国際空港など、多様な景色・眺め(景観)が楽しめる成田市。市では「成田らしさを感じられ、良好な景観を望める場所」を市民共有の宝物として保全・活用しようと、「なりた景観資産」として登録しています。ここでは、市民の皆さんから推薦され登録された、景観資産の数々を紹介します。



豊かな自然に囲まれた大慈恩寺



歴史のある貴重な梵鐘

「大慈恩寺と森の景観」

大慈恩寺は、天平宝字5年(761年)に鑑真和上^{かんじんわじょう}によって創建されたという伝承を持つ真言宗^{しんごん}の古刹です。室町時代初めに全国に設置された「安国寺利生塔^{あんこくじりしょうとう}」の下総国の設置寺としても知られています。

境内周辺には、県指定文化財の梵鐘^{ぼんしょう}や市指定文化財の「板碑群^{いたびぐん}」、天皇の使者が専用の門として使用された「勅使門^{ちやくしもん}」など貴重な文化財が多く残されています。

また、寺院を囲む森は、大慈恩寺歴史の森公園として整備され、春のサクラや秋の紅葉のほか、モミの古木やアオハダ、ヤマボウシなどの珍しい樹木が生い茂っています。豊かな自然が保全され、歴史ある寺院と美しい景観を楽しむことができます。



所在地 吉岡183番地1
京成成田駅参道口より千葉交通バス「吉岡大慈恩寺前」下車・徒歩2分。

市では、なりた景観資産にふさわしい場所を募集しています。誰もが安全に立ち入ることができ、素晴らしい景観を望める場所がありましたら、ぜひ推薦してください。くわしくは都市計画課(☎20-1560)へ。

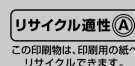
編集後記

広報なりた1月1日号「新春恒例お年玉クロスワード」にたくさんの応募をいただき、ありがとうございました。このクロスワードは広報課のスタッフが毎年、頭をひねって作成しています。正月明けに「今回は少し難しかったかな」「家族で応募してくれている」などと話しながら、届いたはがきを整理しました。はがきの中には、答えのほかに「広報なりたを毎回楽しみにしています」と書き添えられていたものも。作成の苦労が吹き飛びました。

平成29年1月15日号 No.1331

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。